

第12回VBLシンポジウム

～「未来医療創成に向けたナノテクノロジー」～

本シンポジウムは2日目午後の講義と併せて最先端理工学特論の1単位になります。
受講希望者は工学研究科教務にて書類を受け取って下さい。

開催日：平成20年11月10日(月)・11日(火)

会場：名古屋大学フロンティアプラザ (ベンチャー・ビジネス・ラボラトリー)
3階 ベンチャーホール

参加費：無料(ただし懇親会参加者には懇親会費3,000円を当日申し受けます)

参加申し込み：参加を希望される方の

- 1) ご氏名、2) ご所属、3) 懇親会参加希望の有無
- を、10月29日(水)までにFAX、または電子メールでお知らせ下さい。

プログラム

平成20年11月10日(月) (ナノ構造)

13:10-13:20	開会挨拶	齋藤 弥八 (VBL長)
13:20-14:20	「ナノDDS」	原島 秀吉 (北大院薬)
14:20-15:20	「細胞シートによる再生医療」	大和 雅之 (東京女子医大)
15:40-16:10	「ポータブルイムノアッセイデバイス」	渡慶次 学 (名大院工)
16:10-16:40	「医療用MEMS」	式田 光宏 (名大院工)
16:40-17:40	「量子ドットバイオイメージング」	石川 満 (産総研健康工学研究センター)
17:40-	懇親会	

平成20年11月11日(火) (ナノデバイス)

9:15-9:45	「磁気細胞ハンドリングによる細胞評価技術」	本多 裕之 (名大院工)
9:45-10:15	「カーボンナノチューブFETのバイオセンサへの応用」	水谷 孝 (名大院工)
10:15-10:45	「カーボン・ナノウォールの応用」	堀 勝 (名大院工)
10:45-11:45	「バイオトランジスタによる生体分子認識の検出」	宮原 裕二 (物質材料研究機構・東大院工)
11:45-12:15	「バイオCMOSテクノロジー」	中里 和郎 (名大院工)
12:15-12:30	閉会挨拶	中里 和郎 (名大院工)